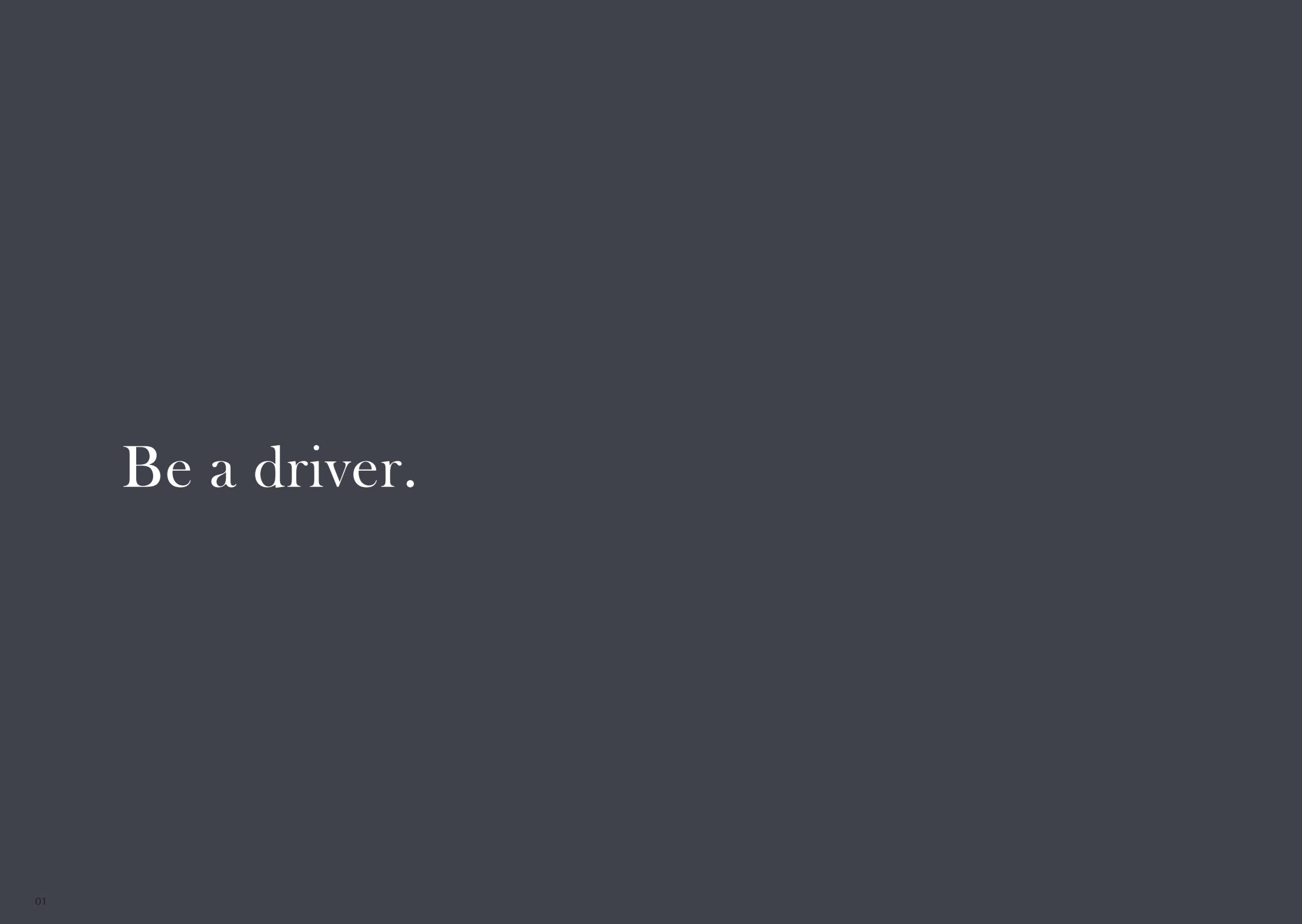




MAZDA CX-5



UNITY WITH NATURE















INSPIRATION FOR YOURSELF

Photo: XD Exclusive Mode 2WD(FF) Body Color:ロジウムホワイトプレミアムメタリック



*

マツダが考える理想的なペダルレイアウト



マツダの理想的なペダルレイアウト

前輪があるために
ペダルが左に寄ってしまう状態

マツダのペダルレイアウト

前輪を前に移動し、足を自然に
伸ばした位置にペダルを配置

足の動きとペダルの動きが一致する
オルガン式ペダルを採用することで、
足首への負担を軽減

ペダルの軌跡

足の軌跡

オルガン式アクセルペダル

*イラストは機能説明のイメージです。

「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」

DRIVING POSITION

すべての「走る歓び」は、ドライビングポジションから生まれる

まっすぐな姿勢でシートに座り、自然に足を伸ばした先にペダルがあること。これが、マツダが理想とする走りの基礎であり、クルマを意のままに操る楽しさの基本です。スカイアクティブ テクノロジーの開発とともに、クルマの設計をまったくのゼロから見直して前輪を前に移動させたのは、まっすぐに座れることを第一に考えているからこそ。そしてアクセルペダルに、人間の足の動きとペダルの軌跡がずれにくいオルガン式ペダルを採用しているのは、自然な姿勢で運転できることを追求しているからこそ。この想いによって、マツダはクルマの大小に関わらず、すべてのモデルで理想のペダルレイアウトを実現しています。正しくペダルを踏めること。マツダの「走る歓び」は、そこから生まれているのです。

「情報を整理すると生まれる、心の余裕。」

HUMAN MACHINE INTERFACE

乗る人の安心を支える、人間中心で磨き上げたシンプルな情報レイアウト
さまざまな装備や技术の进化によって“クルマでできること”が増える一方で、運転中にドライバーが処理しなければならない情报量も増えてしまします。そこでマツダは、ドライバーが多様な情报を適切に扱いながらも、安心して安全に運転できる环境づくりに注力しています。そのために人間中心の考え方に基づき、絶えず確認が必要な情报/クルマの状态を確認する情报/快適・利便性のための情报の3種類に情報を整理。そのうえで、それを各表示デバイスに最適に配分したシンプルな情報レイアウトをつくり上げました。ドライバーが心に余裕を持ち、しっかりと前を向いて運転に集中できてこそ、乗る人全員が安心してドライブを楽しめる。マツダは、そう考えています。





「さまざまな路面で、思いのまま楽しい走りを。」

Mi-DRIVE / i-ACTIV AWD / G-VECTORING CONTROL PLUS

マツダ インテリジェント ドライブ セレクト(Mi-Drive) (スポーツモード/オフロードモード付)※

Mi-Drive(スポーツモード/オフロードモード付)は、走行シーンに応じて3つのモードを選択可能。日常ユースでは、燃費と走行性能のベストバランスを追求したノーマルモードを。郊外のワインディングロードでは、応答性を優先して積極的な走りをサポートするスポーツモードを。さらに、アウトドアシーンにおいて未舗装路や深雪などの悪路を走行する際は、トラクション重視の特性で高い走破性が得られるオフロードモードを。走行環境の変化に応じて、瞬時に最適なモードを選択することができます。

これらのモードは、エンジンやAT、AWD、GVCといったシステムを統合制御することで、車両全体の特性を各シーンに最適化します。特にオフロードモードでは、全車速域でAWDのトルクを最大化。トラクションコントロールシステムと協調して、スタック脱出などの多様なオフロードシーンにおいて高い走破性を実現し、自信を持って自然の中へ入れることを可能にします。

※各グレードの選択可能な設定モードについては別冊のTechnical Informationをご確認ください。



*Mi-Drive(オフロードモード)はスタック脱出を補助するオフロードトラクションアシスト機能を含みます。
*Mi-Drive各モードおよびi-ACTIV AWDの機能・性能には限界がありますので過信せず、適切なタイヤを装着のうえ、安全運転を心がけてください。また、走行条件についてご注意いただきたい項目があります。必ず説明書をご確認ください。

i-ACTIV AWD

タイヤの動きやGセンサー等の情報から車両の走行状態をリアルタイムに検知し、路面状況やタイヤの荷重状態の変化を素早く予測。状況に応じて前後輪へのトルク配分を自動的に最適化する先進のAWDシステムです。雨や雪などの滑りやすい路面ではもちろん、ドライ路面においても4輪のタイヤの力を効率的に引き出せるように適切にトルクを配分し、スムーズで安定した走りを提供します。

<4WD全車>

G-ベクタリング コントロール プラス(GVC Plus)※1

GVCは、ドライバーのハンドル操作に応じてエンジンの駆動トルクを制御し、タイヤの接地状態を最適化してスムーズで効率的な車両挙動を実現する世界初※2の技術です。ドライバーの操作に対する車両の応答がよりリニアとなり、直進時も含めたハンドルの修正操作が減るため、クルマとの一体感が向上。長距離運転での疲労蓄積を抑制するとともに、同乗者も含めた体の揺れが減ることで、乗り心地の向上に貢献します。

進化したGVC Plusでは、新たにブレーキによる姿勢安定化制御を追加しました。ドライバーの素早いハンドル操作に対する車両の追従性を高めるとともに、挙動の収束性をサポート。これにより緊急時の危険回避能力を向上させるとともに、高速走行時の車線変更や、雪道など滑りやすい路面環境においても、より安心感のある走りを提供します。

※1 G-Vectoring Control: 車両の加速度(G)を方向付ける(Vectoring)制御(Control)

※2 2016年6月現在の量産車として(マツダ調べ)

「もっと遠くへ行きたくなる。
そんな気持ちにさせるエンジンです。」

SKYACTIV ENGINE



SKYACTIV-D 2.2



SKYACTIV-G 2.5

*画像はイメージです。

SKYACTIV-D

実用燃費と環境性能の向上を追求しつつ、ディーゼルならではの力強さ、ロングツーリングを快適に楽しめる静肅性も実現したクリーンディーゼルエンジン。豊かなトルクによる扱いやすさに加え、高回転からでもスムーズに加速できる高出力を実現し、高速道路への合流や追い越しなどのシーンでのパワフルな走りを提供します。さらに、強力なトルクを精度よく、意のままに操れるよう、アクセル操作に対する加減速コントロール性を緻密に造り込んでいます。

SKYACTIV-G

エンジンの理想状態を追求した革新技術を採用し、軽快なパフォーマンスと優れた燃費性能を発揮する高効率直噴ガソリンエンジン。2.0Lと2.5Lの自然吸気エンジンをラインアップし、アクセル操作に対するリニアな応答性や伸びやかな加速感など、さまざまなシーンをスムーズに運転できる心地よい走りを実現します。また2.0Lと2.5Lの自然吸気エンジンは、アクセルペダルを素早く踏み込んだときにドライバーがイメージする加速力を瞬時に発揮することで、追い越しや発進時など、素早く加速したいシーンにおいても気持ちのいい走りを楽しめます。



「心地のよい音が聞こえてくる。そんな空間を。」

COMFORTABLE SILENCE

ただ静かなだけでなく、人間が心地よさを感じられる。それが、マツダの考える静肅性です。そのために、吸音材や遮音材を効果的に使用して不快な騒音を抑制したうえで、エンジンサウンドなどの必要な音が心地よく聞こえるよう、音が耳に届くまでの経路や変化の仕方を徹底的にコントロールしています。高音質でクリアなサウンドを楽しめる音響空間を実現しました。

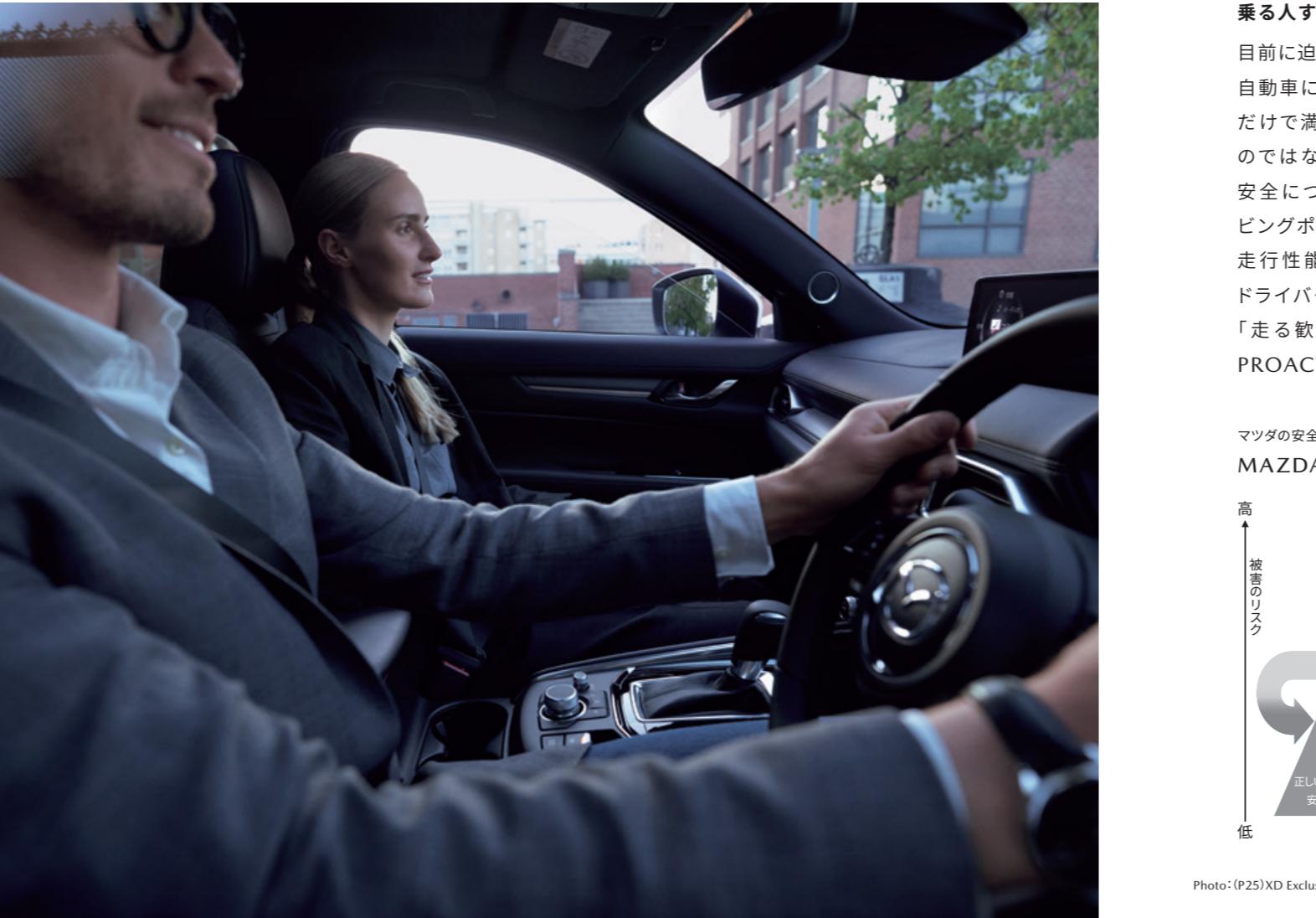
音の聞こえ方にまでこだわって目指した、質の高い静肅性

「まるでクルマとひとつになったように。」

SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTURE

SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTUREの考え方を採用

人の体が持つ「自然にバランスを取ろうとする力」を応用し、究極の「人馬一体」を目指した車両構造技術、それがマツダのSKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTUREです。CX-5では、その考え方のもとにシートとサスペンションを最適化し、骨盤が立ち、背骨が自然なS字カーブを描く運転姿勢と、路面からの力を滑らかに伝える車両挙動を実現。人間の歩行時と同じように無意識に体のバランスを取りながら、クルマの動きをまるで自分の体のように感じられる、上質で心地よい走りをお届けします。



「ドライバーが主役。

それが乗る人すべての安心につながります。」

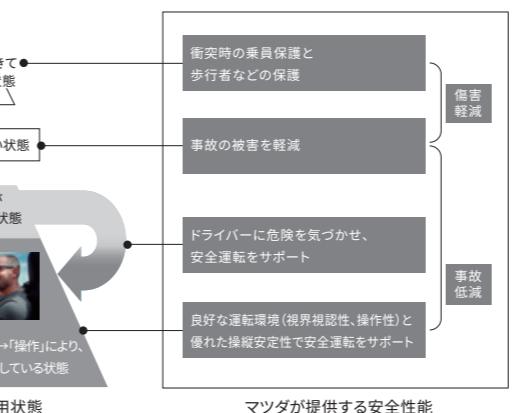
MAZDA PROACTIVE SAFETY

乗る人すべての安心と安全、そして楽しさのために

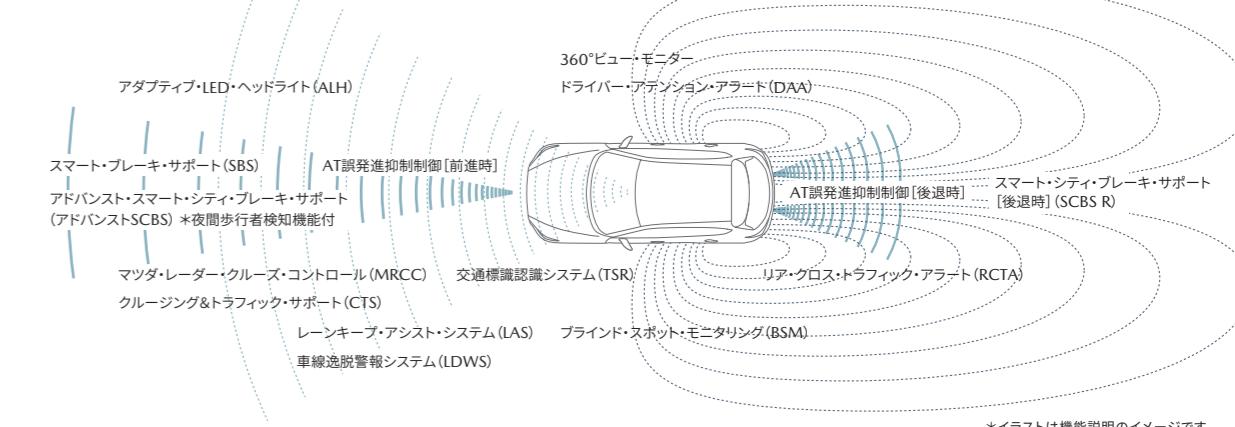
目前に迫った事故を避けるための被害軽減ブレーキは、今や、どんな自動車にも不可欠な安全技術になりました。しかしマツダは、それだけで満足はしません。危険な状況になってからそれに対処するのではなく、事故や危険につながる、もっとも前の段階から、安全について考え、設計する。先進安全技術のみならず、ドライビングポジション、情報レイアウトや視界などの運転環境、そして走行性能も、その考えに基づいて造り込んでいます。すべては、ドライバーが安心して運転できるように。クルマに乗る人全員が、「走る歓び」を思う存分満喫できるように。それが“MAZDA PROACTIVE SAFETY”。マツダの安全に対する独自の考え方です。

マツダの安全思想

MAZDA PROACTIVE SAFETY



i-ACTIVSENSE



*イラストは機能説明のイメージです。